

『遊ボール松本』の実践活動とこれから先への展望

遊ボール松本運営委員会

団体紹介（私たちが目指しているもの）

本プロジェクトは、松本市の産学民の野球関係者（市内の少年軟式、硬式野球・松本大学・松本市野球場）と、保育現場が力を合わせて子供たちの健全な成長に寄与することが目的です。

松本市内の幼稚園・保育園に出向き、本格的な野球を教えるのではなく、「走る・捕る・投げる・打つ」といった野球の基本動作と、基礎的な動作だけでできる野球ゲームの体験を通してスポーツの楽しさ、幼児からの運動習慣の推進を目指して地域全体に創出していくことを目的としています。

遊ボール実践活動内容一例(投げる)



- 紙鉄砲
- 紙ひこうき
- ボール投げ
- ロケット投げ
- ストラックアウト

楽しく、飽きさせず。



遊ボール実践活動内容一例(打つ)



- Tボール打ち
- たるま落とし



ホール遊びを通して子どもの運動能力を育む7つのメソッド



「投げる」「捕る」「打つ」といった基本動作は、フィジカルリテラシーを高める運動基本的な運動スキルを身につけ、それを組み合わせると複雑な動きを自然にできるようになります。

遊ボール実践活動内容一例(体操)

「遊ボール」のオリジナル体操

遊ぼう体操 Shalalalala



「夢をかなえてドラえもん」の曲に合わせた楽しいオリジナル体操です。遊ぼう体操は、園児たちが楽しく体を動かせるよう、ダンスのリズム要素を取り入れた構成になっています。また、野球の基礎的動きを、グー・チョキ・パー・オープンで覚えてもらおうとジャイアンツアカデミーの幼児向け指導の動きを参考にした体操になっています。

これから先の取り組みと今後の事業展開

- 遊ボール松本プロジェクトは来年度で9年目（委員会前含む）を迎えます。松本市のみでなく長野県全域に輪が広がり始めています。地域団体、地域大学、地域高校、さらに長野県野球協会との連携活動を通じ、県全域へのプロジェクト拡張を視野に入れながら各団体と協力し、子供たちの健全な成長を後押しできるよう、継続的・発展的な運営を目指します。
- 令和4年5月には、「遊ボールボランティア上田」が発足し、9月より活動を開始し6園で展開。令和5年度は19園に普及し広がりを見せています。

なお、今後は幼稚園・保育園に留まらず小学校にも遊ボールから発展させた『学^{まな}ボール』としての展開も考えています。

【課題】

- 指導者の確保・指導者の育成・運営費の調達方法